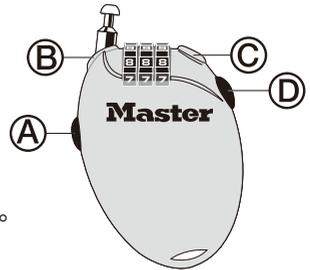


施錠方法

1. トリガーボタン(A)を押しながら、ケーブルを引き出します。
2. ケーブル先端をロックポート(C)に差し込みます。
(2つのロックポジションがあります)
 - ・第1ロックポジション(浅い): トリガーボタン(A)を押すと対象物にフィットするようにケーブルが本体に引き込まれます。
警告: ケーブルを本体へ引き込む時、傷害や窒息の恐れがあります。乳幼児の手の届かないところでご使用、保管してください。
 - ・第2ロックポジション(深い): トリガーボタン(A)は押せません。
3. 暗証番号以外になるようにダイヤルを回転させます。



解錠方法

1. ダイヤルを暗証番号(初期設定は「0-0-0」)に合わせます。
2. リリースボタン(D)を押すと、ケーブル先端がロックポート(C)から外れます。
3. ケーブルの先端を手に持ち、トリガーボタン(A)を押してください。
ケーブルが本体に引き込まれます。
注意: ケーブルが勢よく戻ることがあり、ケガをする恐れがあります。引き込み時はケーブルの先端を手に持ち、ゆっくり引き込んでください。

暗証番号設定方法

- ※**暗証番号の初期設定は「0-0-0」です。**
変更した番号をお忘れにならないようご注意ください。

暗証番号控え欄

※忘れないよう控えておくことをおすすめします。

1. ダイヤルを暗証番号(初期設定は「0-0-0」)に合わせます。
2. トリガーボタン(A)を押しながら、ケーブル先端を(B)の部分にカチッというまで深く押し込みます。
3. ダイヤルをお好みの暗証番号にセットします。
4. トリガーボタン(A)を押しながら、ケーブル先端を引き出します。

※指などを挟まないようご注意ください。

注意事項

- ダイヤル番号を変更した際は、最初に「変更後のダイヤル番号」で解錠できることを確認してください。
- 乳幼児の手の届かないところでご使用・保管してください。
- 下記によって生じたいかなる損失または損害(結果的、間接的または特別な損害を含む)に対しては責任を負いません。
 - ・過酷な使用環境、取扱誤り、不正使用(分解・改造を含む)、本体およびカギの紛失・暗証番号忘れ・破損等に関連する解錠不可/施錠不可
 - ・施錠対象物の破損、盗難等 ・収納物の破損、盗難等 ・犯罪など不法行為への使用 ・犯罪捜査等に関連する解錠依頼
- 商品改良の為、予告なく仕様を変更する場合があります。